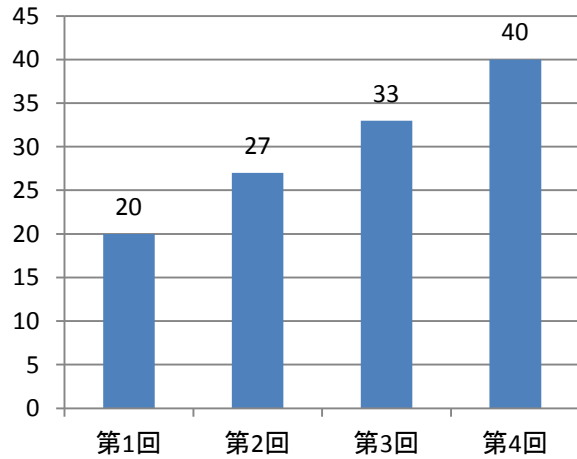


第4回宇都宮まちゼミ アンケート集計結果報告書

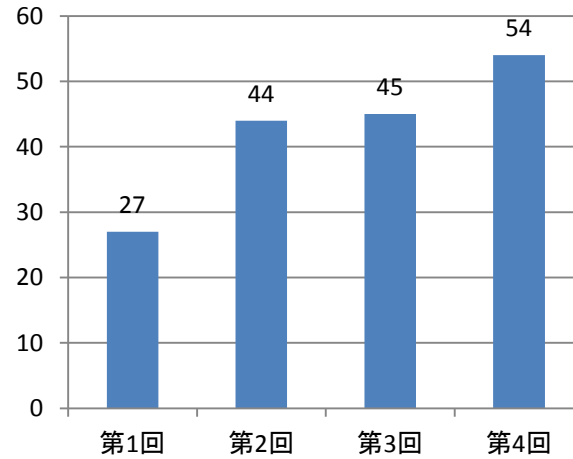
宇都宮商工会議所

- 1 目 的 次回まちゼミ開催に向けた検証作業を行うための基礎資料とするため
- 2 調査対象 まちゼミ受講者（裏講座・追加講座を含む）
- 3 調査期間 平成29年8月25日（金）～平成29年9月30日（土）
- 4 新聞折込日 平成29年8月19日（土） ※受付開始日と同様
- 5 店舗数 40店舗
- 6 講座数 54講座
- 7 標本数 869件
- 8 調査方法 講座終了後、お店から受講者に対してアンケート調査を実施し、商工会議所に提出。
商工会議所でアンケートの集計及び分析を実施した。

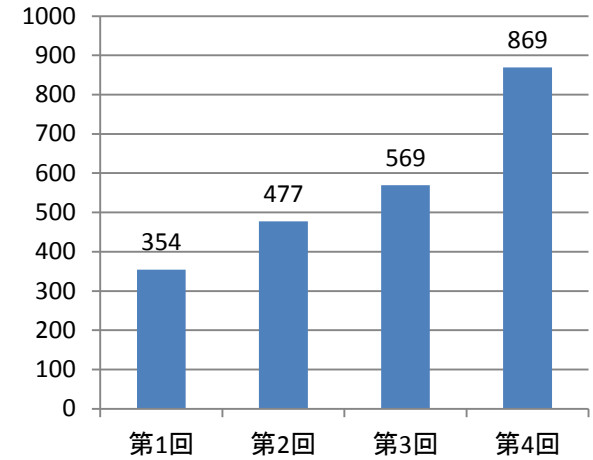
参加店舗数



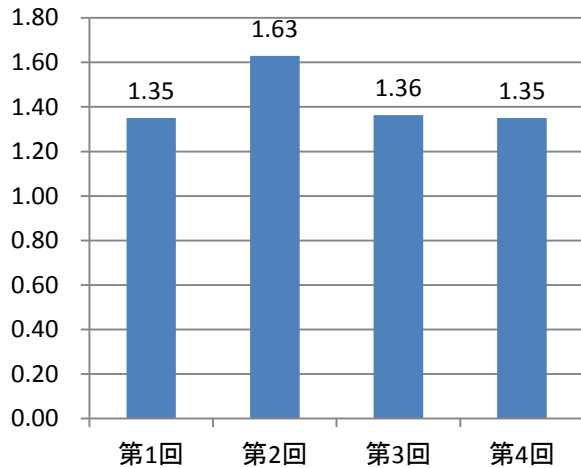
講座数



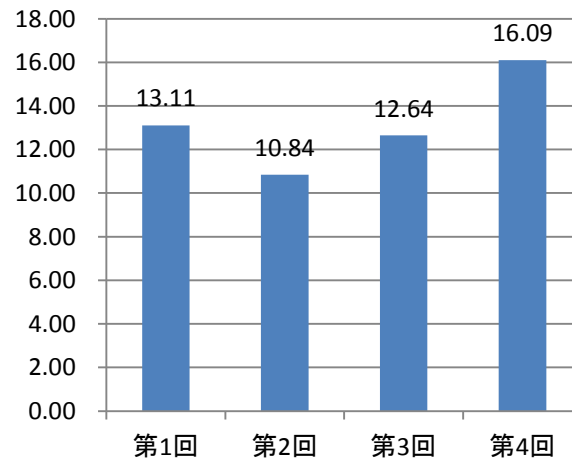
受講者数



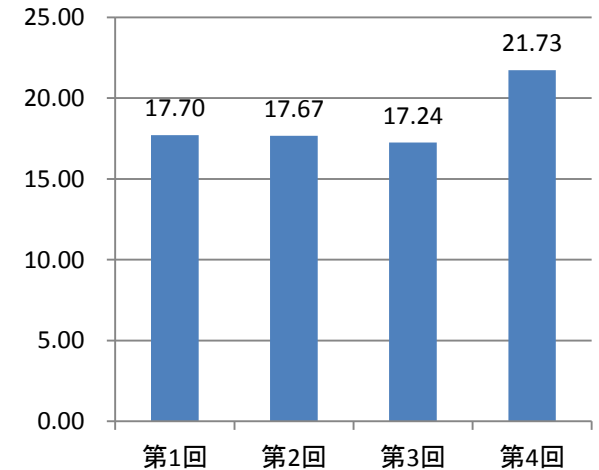
平均講座数/店舗



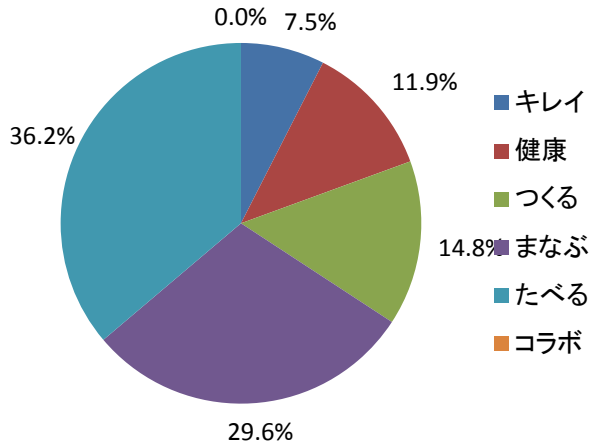
平均受講者数/講座



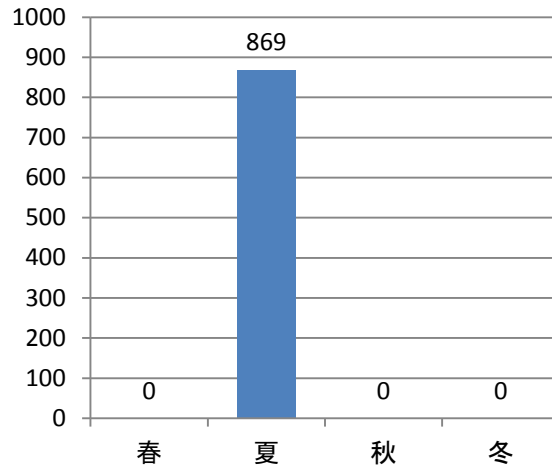
平均受講者数/店舗



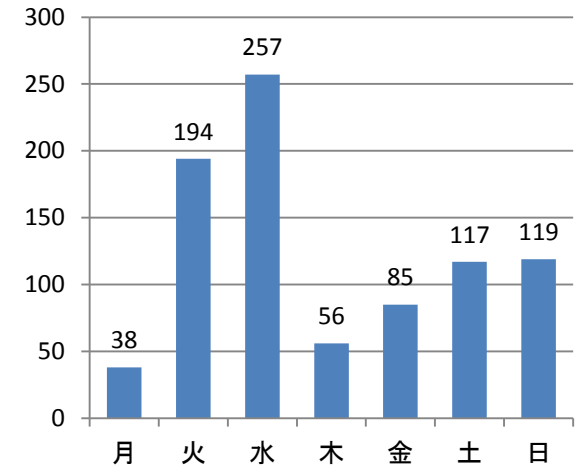
カテゴリ



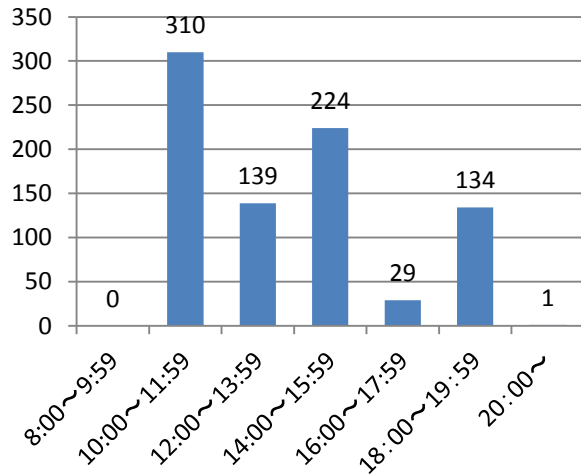
開催季節



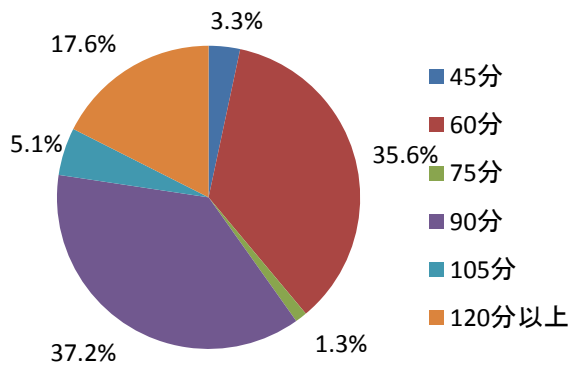
開催曜日



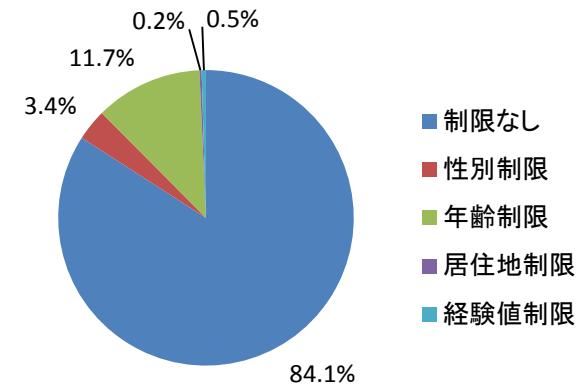
開始時刻



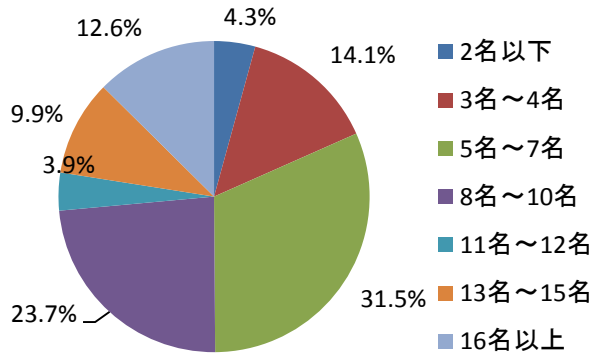
講座時間



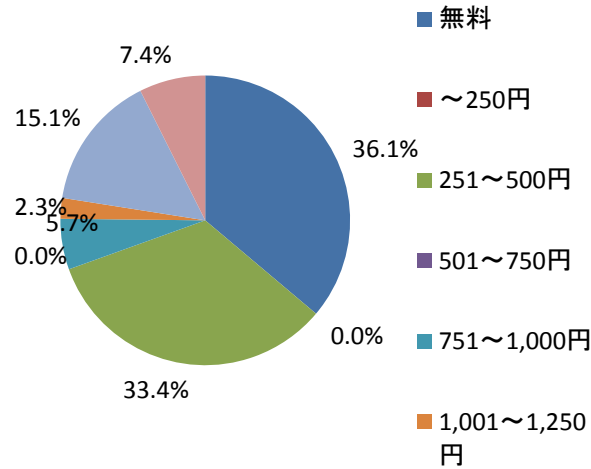
受講対象



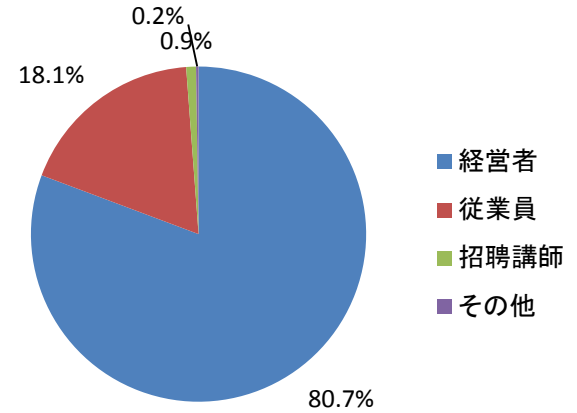
同時実受講者数



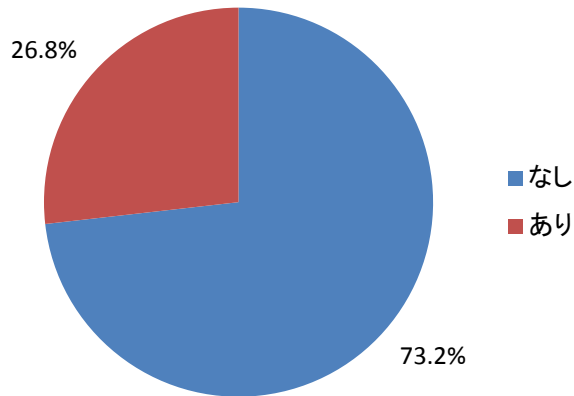
材料費



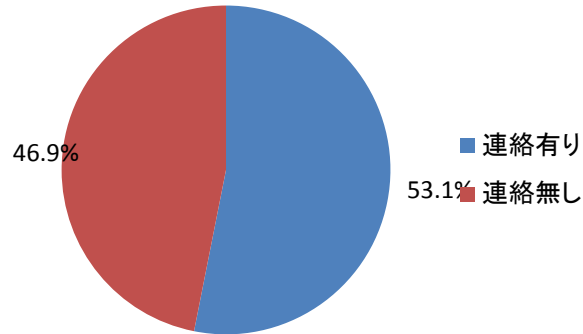
講師



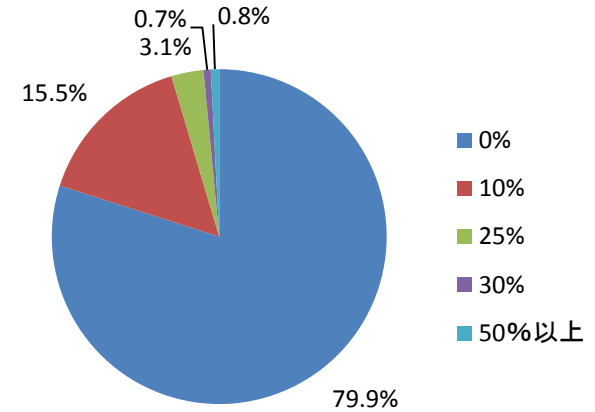
持ち物



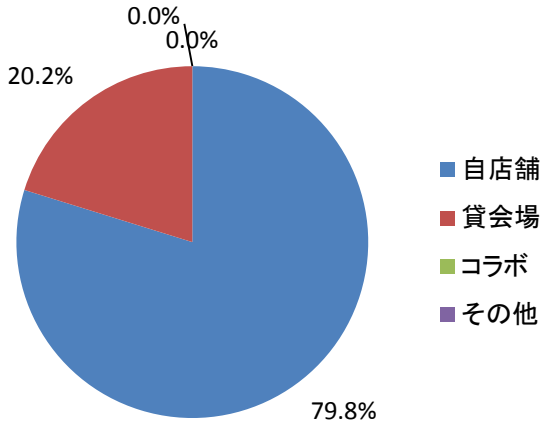
事前連絡



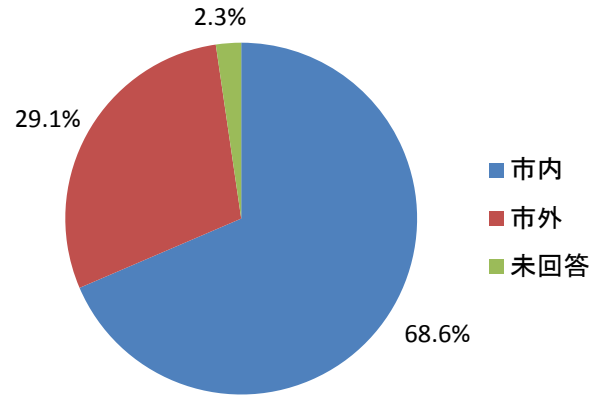
キャンセル率



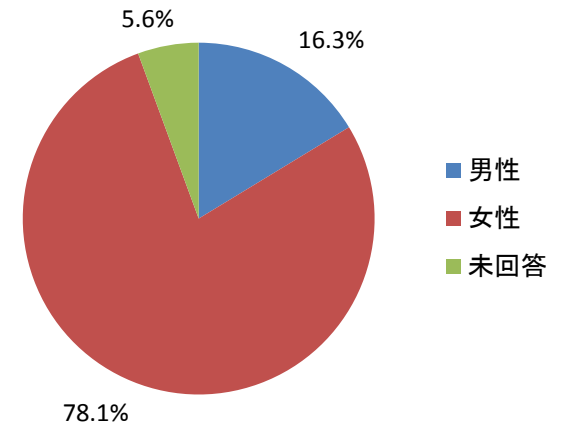
開催会場



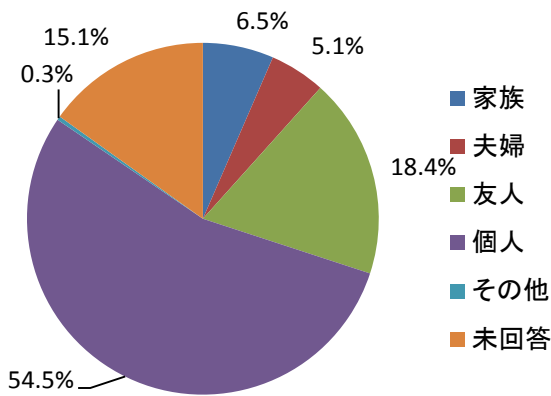
居住地



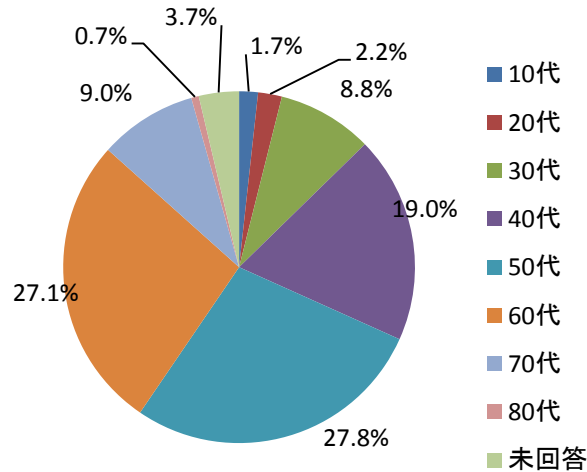
性別



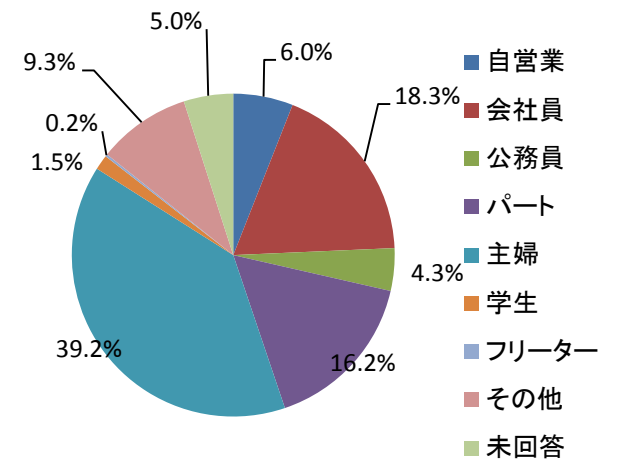
参加形態



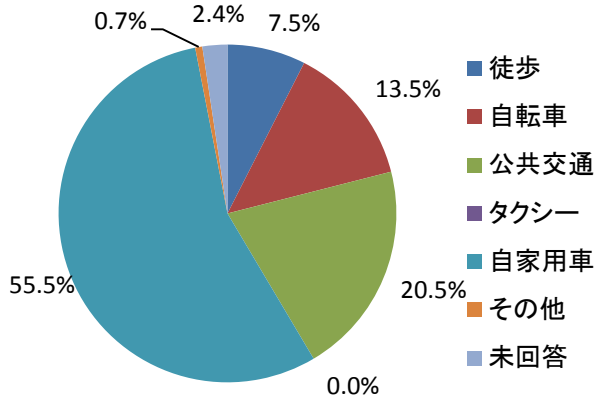
年代



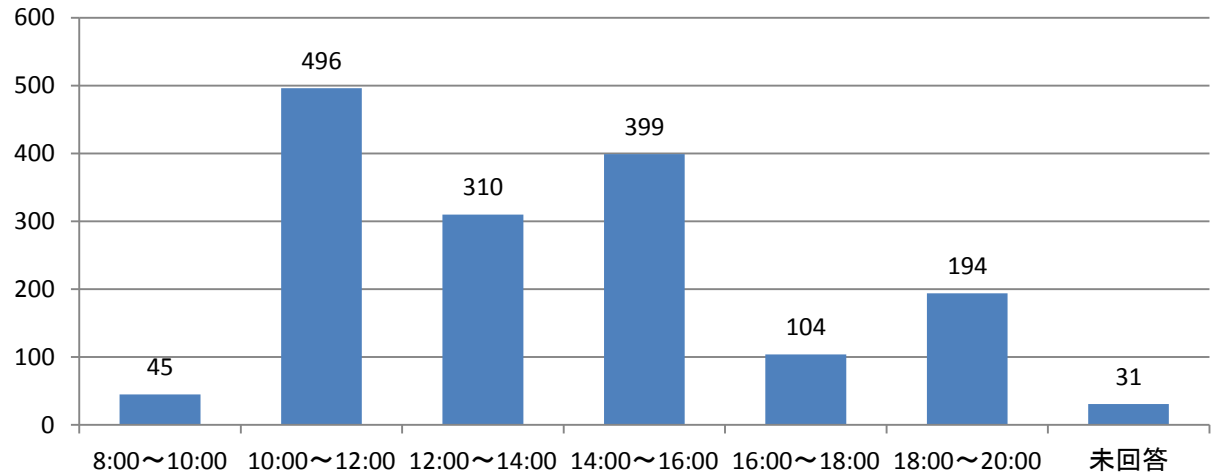
職業



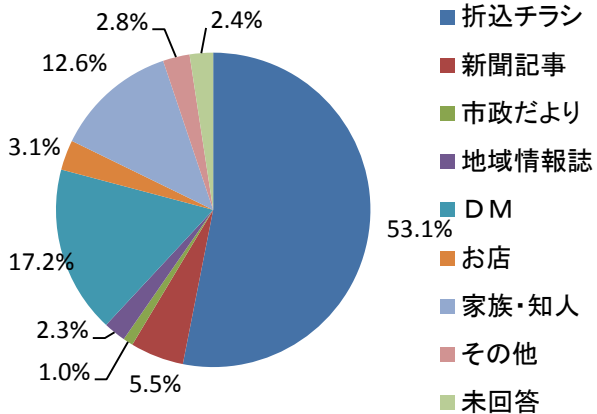
交通手段



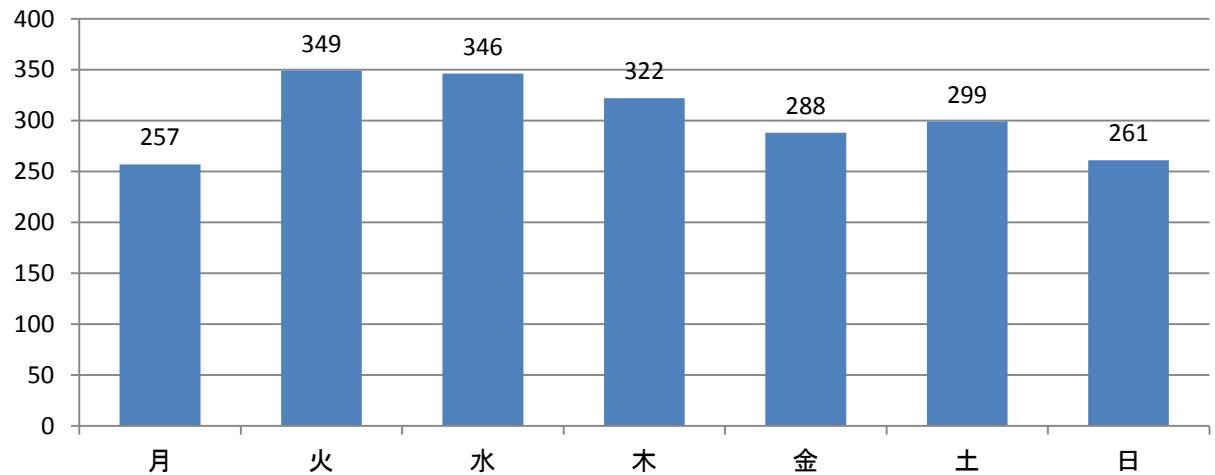
外出しやすい時間



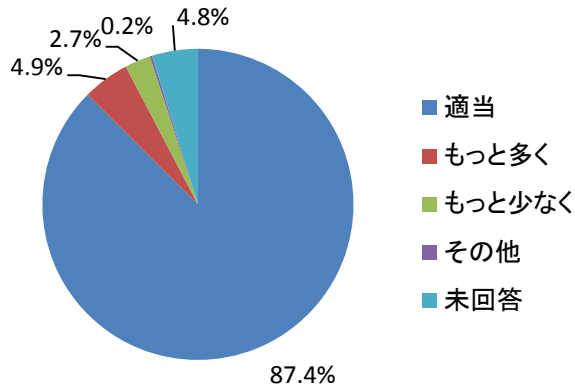
認知媒体



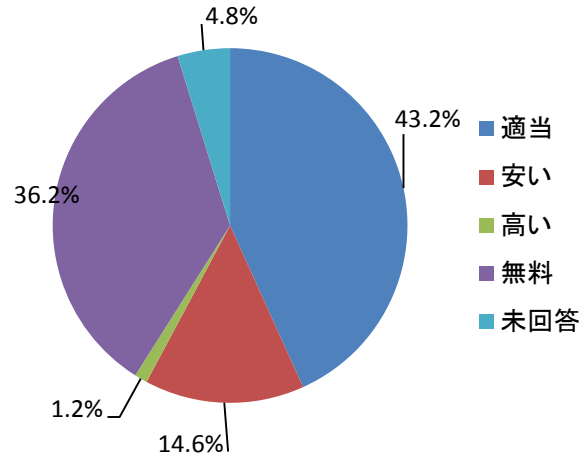
外出しやすい曜日



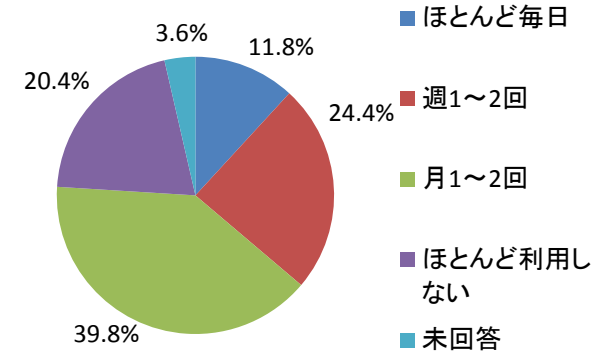
設定受講者数



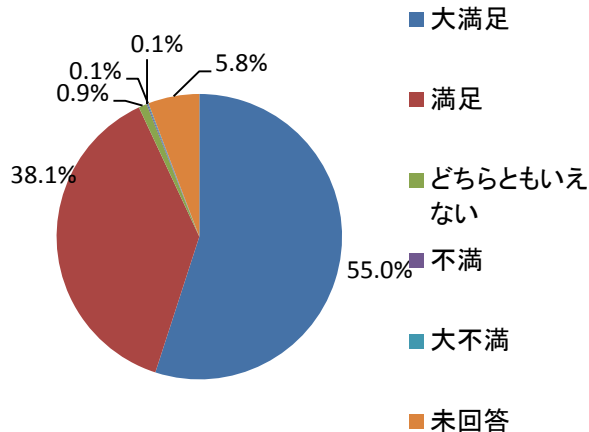
設定受講者数



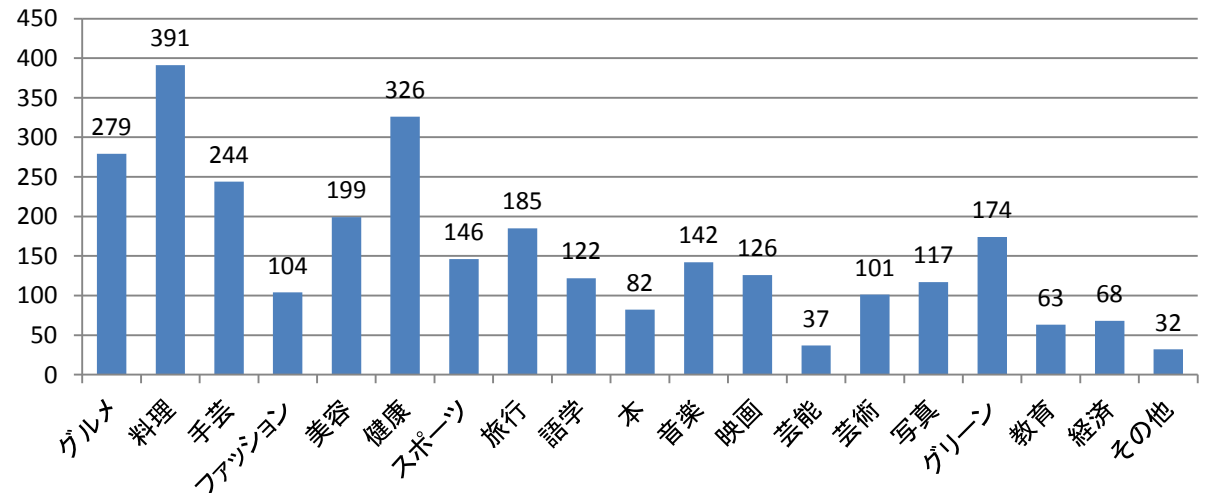
中心部利用状況



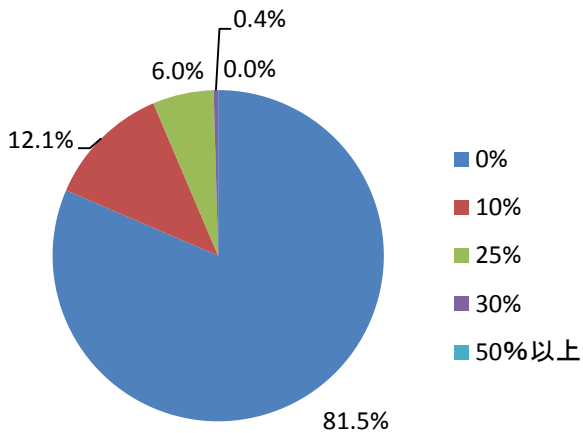
満足度



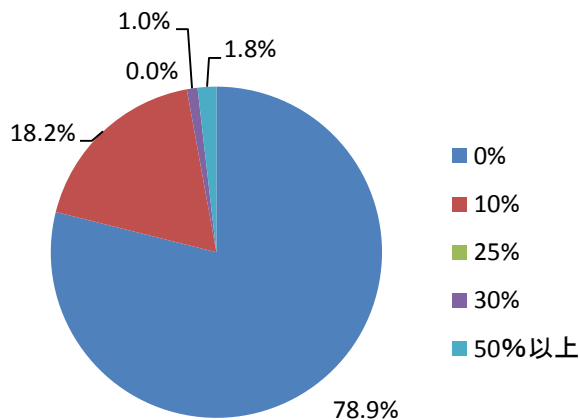
興味のあるジャンル



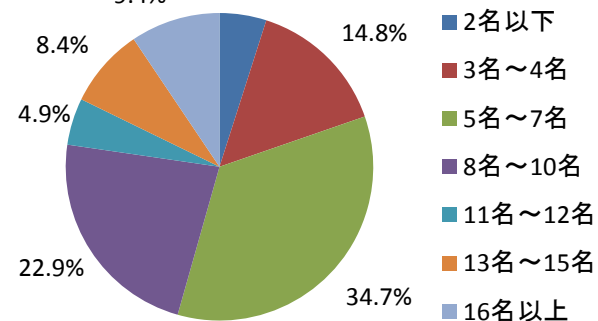
連絡した/キャンセル率



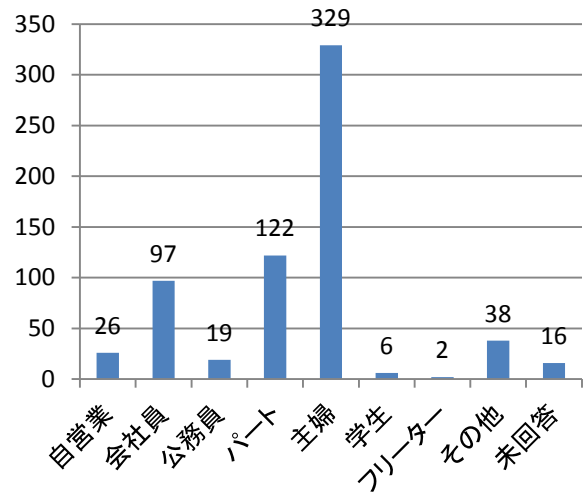
連絡しない/キャンセル率



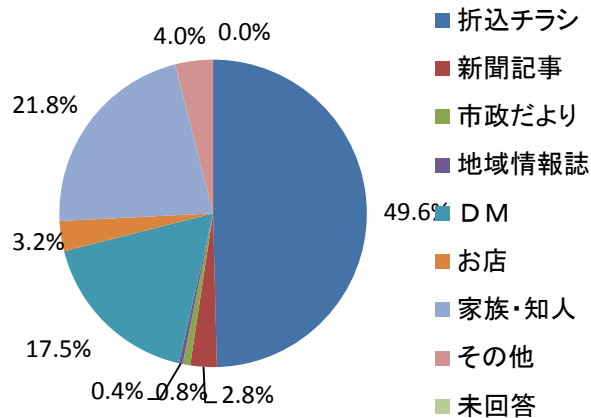
大満足/受講人数



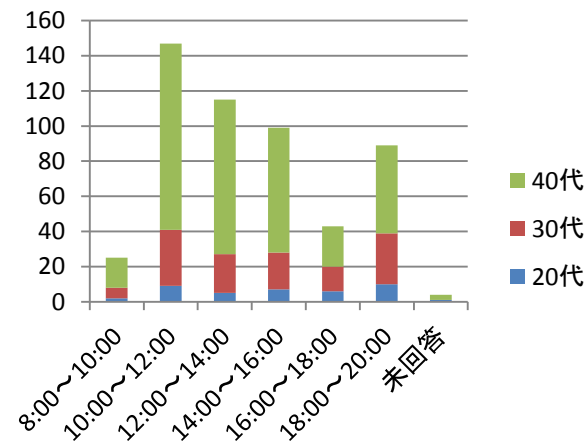
女性/職業



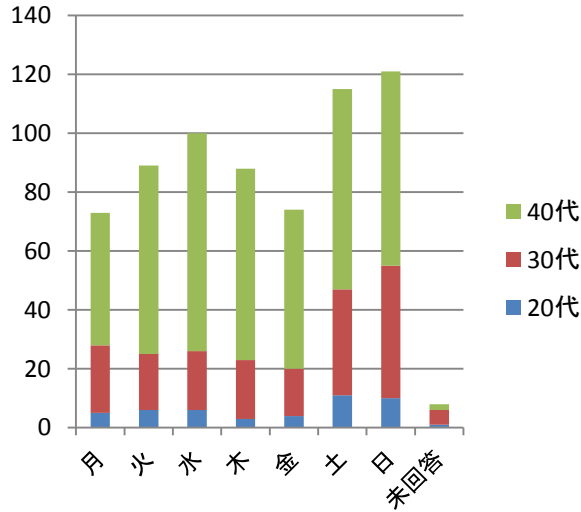
認知媒体/20-40代



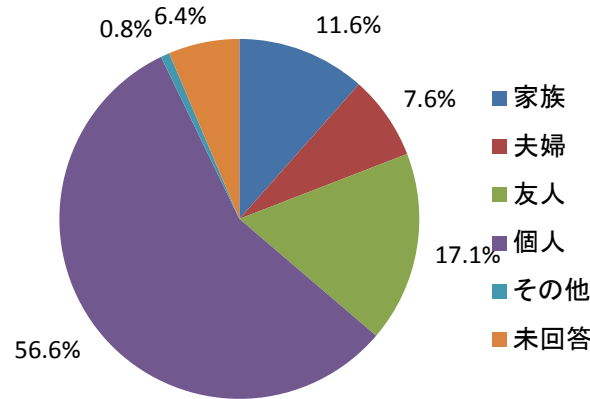
外出しやすい時間/20-40代



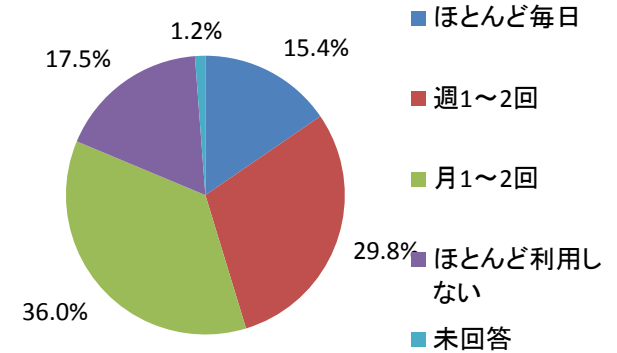
外出しやすい曜日/20-40代



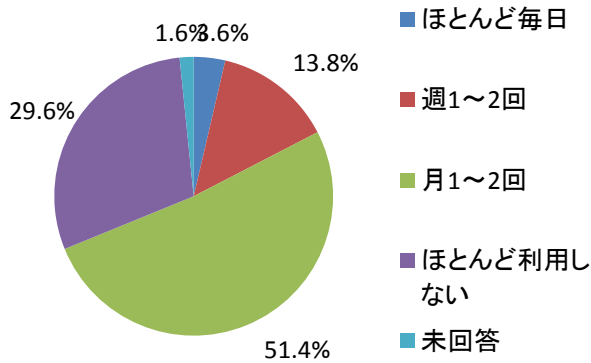
参加形態



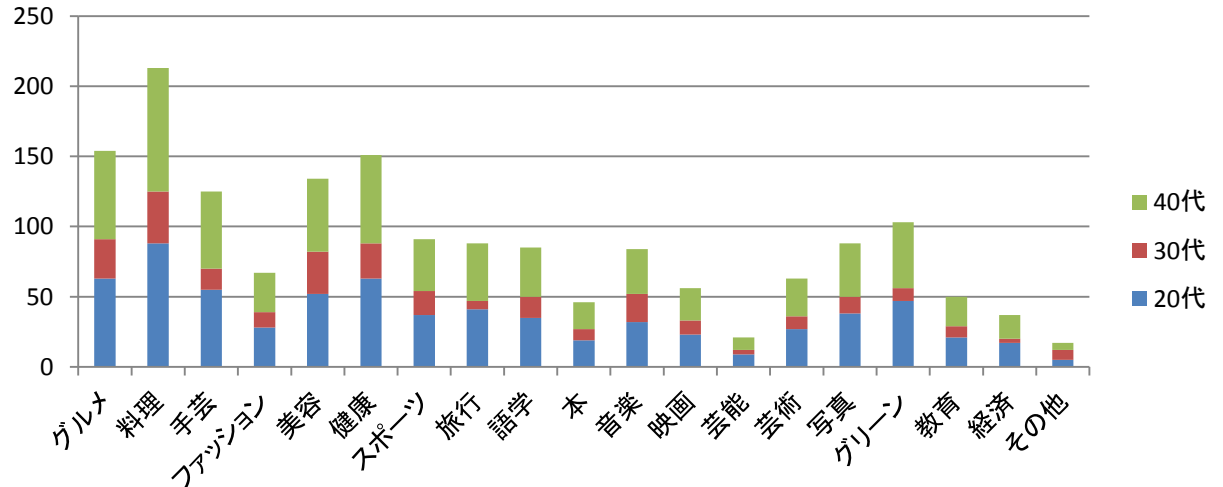
中心部利用/市内居住



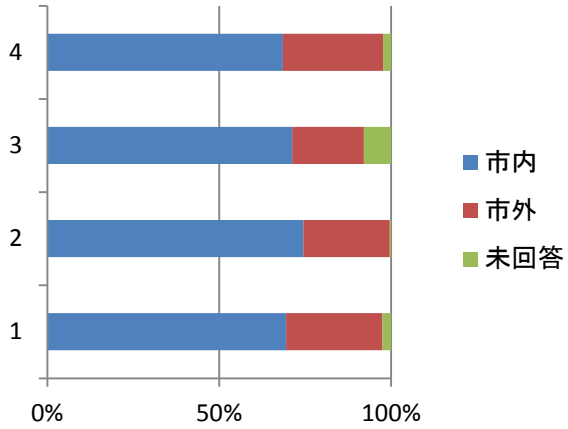
中心部利用/市外居住



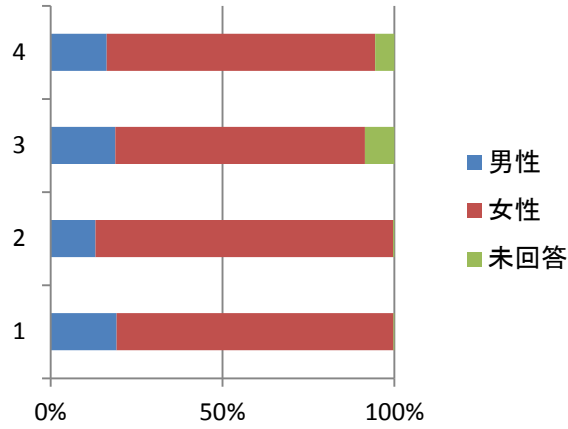
興味のあるジャンル/20-40代



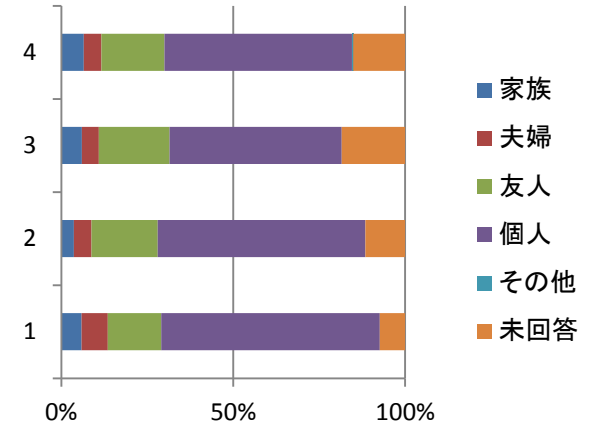
居住地



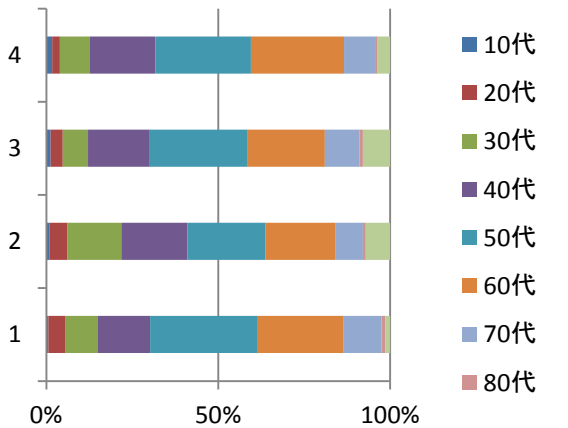
性別



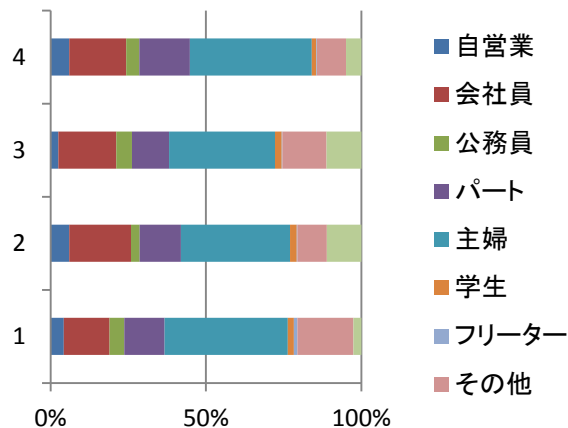
参加形態



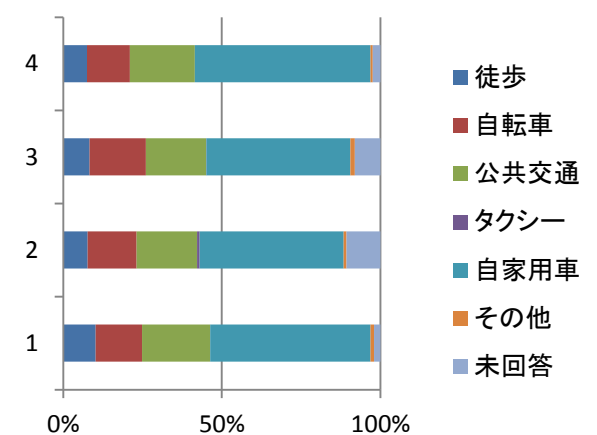
年代



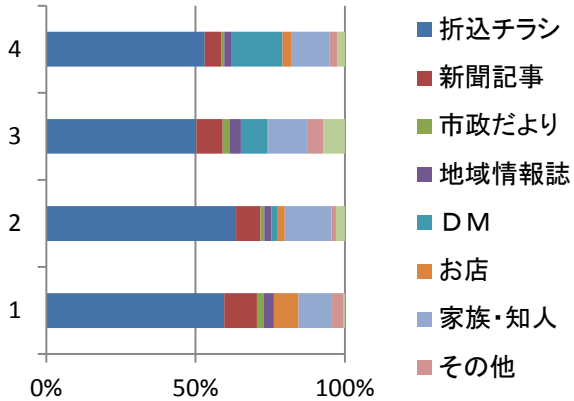
職業



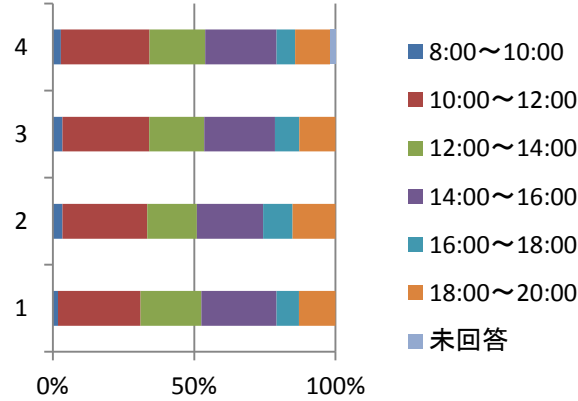
交通手段



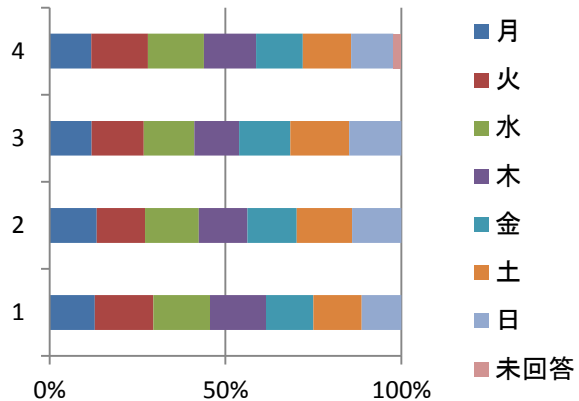
認知媒体



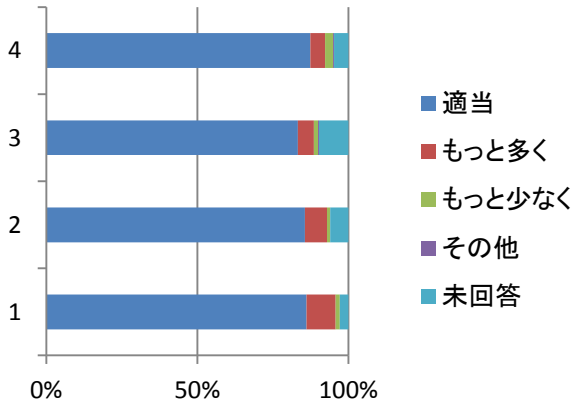
外出しやすい時間帯



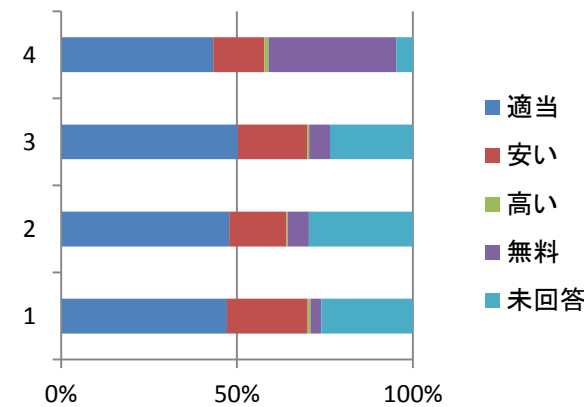
外出しやすい曜日



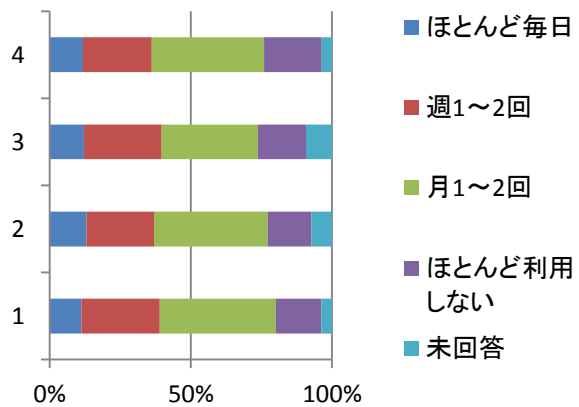
受講人数



材料費



中心部利用頻度



■ 調査結果分析

- ・ 講座数と受講者数が増加しながらも、1講座当たりの受講人数も同時に伸びている。全体的な受講者数が対前回比152.7%と大きく伸長。
- ・ 火曜日と水曜日に開催した講座の受講者数が最多であり、これは外出しやすい曜日と一致している。
- ・ 開始時刻は10:00～11:59と午前中から始まる講座の受講者が最多であり、外出しやすい時間帯と一致している。
- ・ 課題であったキャンセル率は約80%がキャンセルなしであった。また、事前連絡をしているとキャンセル率が低減している。
- ・ 認知媒体では前回より実施しているDMが奏功。前回9.0%から17.2%まで上昇。
- ・ 説明会においてお店からのPRが重要であると伝えたことが奏功し、お店からの情報発信が前回0%から3.1%まで増加。
- ・ 外出しやすい曜日が前回最多であった土曜日から一転して火曜日が最多。主婦（+6.6%）やパート（+4.7%）の増加が要因と考えられる。
- ・ 中心市街地利用状況は、「ほとんど利用しない」「月1～2回」を併せて61.8%で対前回比+10.8%であった。比較的利用している方の回答構成比に大きな変化がみられないため、未回答率の減少が大きな要因か。
- ・ 「大満足」「満足」を合わせた93.1%の方に満足に頂いている。ただし、大満足が対前回比-6.0%であることに注意が必要。
- ・ 「大満足」の傾向として、同時受講者が3～7名の講座は大満足の比率が上昇する。（全体の構成比との比較）
- ・ 市内在住の受講者は45.2%は中心市街地の利用頻度が高い。一方で市外在住の受講者は81.0%が中心市街地の利用頻度が低い。

□ 20代～40代の傾向

- ・ まちゼミの認知媒体は家族や知人から知ったという回答が全体と比べて9.0%高い。クチコミによる認知度向上が効果的か。
- ・ 外出しやすい時間帯は18:00～20:00の回答数が多く、仕事帰りの時間帯が高いと考えられる。
- ・ 外出しやすい曜日は土曜日や日曜日などの休日が最多。
- ・ 参加形態は、家族と一緒に参加している比率が11.6%と全体と比較して4.8%高い。
- ・ 興味のあるジャンルとしては料理が最多。ファッションも低めで全体的な傾向と変わらず。

■ 総評

□ よかった点、改善した点

- ・ 受講者数が増加しており、前回と比べて約1.5倍の規模に拡大。
- ・ 全体的なアンケートの回収率の向上に成功し、未回答が大幅に減少した。
- ・ お店からの情報発信が増加した。
- ・ DM送付の効果が上がってきている。

□ 悪かった点、課題が残った点

- ・ 大満足が全体で60%を下回っており、今後は改善が必要。
- ・ 認知媒体が折込チラシが50%を超えたままであり、チラシに依存している。他の情報発信手段を伸ばしていく必要がある。

□ 新しい取り組み

- ・ アンケートの集計方法を変更。
- ・ まちゼミに参加してみたいお店向けの講座を開設。